



こゆるぎ 小滝綾ニュース

自分らしく いきいきと 学ぶ子 ～地域や社会の『ひと・もの・こと』との関わりをとおして～

https://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/shimonaka_s

令和8年度 10月号

令和8年10月1日発行

下中小学校

校長 土屋 智美



二次元コード→

インクルーシブな学校づくりをめざして

前期の教育活動も終わりが近づいてきました。日頃より、子どもたちの学びを温かく支えてくださる保護者・地域の皆さまに心より感謝申しあげます。子どもたちは、仲間と関わりながら自分らしさを伸ばし、前期の学びを豊かに積み重ねてきました。

本校は、「一人一人を大切に作る学校づくり」をめざしています。その中心にあるのが、インクルーシブ教育の考え方です。インクルーシブ教育とは、障がいのあるなしにかかわらず、すべての子どもが安心して学び、自分らしく成長できる環境をつくることです。

そのために本校では「全児童」を「全職員」で支援・指導するという方針のもと、教職員自身がまず「どの子どもも大切な存在である」という姿勢を子どもたちに示すことを大切にしています。教師のまなざしや言葉は、子どもたちにとって最良の教材です。差別や偏見、区別を生まないためには、日々の関わりの中で“人を尊重するとはどういうことか”を丁寧に伝えていくことが欠かせません。

子どもたち一人一人の違いを価値として受け止める学校文化を育てるために、教職員自身も学び続けています。子どもたちが安心して学び、自分らしさを伸ばせる環境をつくるために、次のような実践を進めています。

☆特別支援学級・通常学級のインクルーシブ授業公開：互いの授業を見合い、児童理解を深めるとともに、個に応じた適切な支援方法について学ぶ

☆インクルーシブチェックの活用：日々の授業や関わり方等を振り返り、個を大切にする視点を意識化

☆インクルーシブ・ミニ研修の実施：研修を通して、合理的配慮や多様な学びの視点を共有

☆6月の全校道徳朝会は、教頭が担当し、「多様性の理解」をテーマに全校で実施（児童に向けて）

インクルーシブな実践紹介 ～ 特別支援学級の授業から ～

「みんなでつくるお誕生日会」

わかば級では、一人一人の思いや願いを大切にしながら“みんなでつくるお誕生日会”に取り組んでいます。「自分たちでつくる」という目的が子どもたちの主体性を引き出し、互いの違いを認め合いながら協力する温かい時間となっています。

～わかば級の実践より～



「ロジャー（補聴支援機器）の使い方紹介」

わかば3組の4年児童が、交流学級の友達に向けて「ロジャー」の使い方を伝える活動を行いました。自分で作成したスライドを使って丁寧に説明し、聞く側の児童は真剣に耳を傾け、互いを理解し合う温かい学びの時間となりました。“全員が安心して学べるために、互いを知り、支え合うことが大切”というインクルーシブの理念が自然と形になった実践です。～わかば3組の実践より～



インクルーシブ教育は、特別な取組ではなく、学校に関わるすべての人が互いを尊重し、安心して過ごせる学校文化を育てる営みです。その見方や考え方が、保護者や地域の皆さまにも広がり、学校と地域が同じ方向を向いて子どもたちを育てていけることを心から望んでいます。



みんなが 主役の 運動会

9月に入ってから運動会に向けた取組がスタートしました。競技種目や表現の曲などを子どもたちと話し合って決め、シルバーウィーク明けには体育館や運動場での練習が始まりました。特に6年生は、係活動や準備を通して運動会全体を支える役割を担っています。当日を迎えるまで前向きな姿勢を支えるとともに、運動会スローガン『みんなが主役！一人一人が最後まで全力を出しきる運動会』が達成できるように、子どもたちと教職員が一丸となって準備を進めてまいります。

運動会について 10月17日(土) 午前 雨天順延

体調や体力に不安のある方も安心してご観覧いただけるよう、『地域席(おもいやりシート)』を、本部近くに約60席程度(テント2張り)をご用意いたしますので、譲り合いながらご利用ください。

※ 駐輪場は運動場の北側です。

※ 自動車の駐車場はありません。路上駐車は近隣の迷惑になりますのでご遠慮ください。

※ 学校敷地内は禁煙・禁酒です。

※ 延期の場合のみ、朝6時30分頃までに登録されている方へ「さくら連絡網」で配信。併せて学校ホームページに掲載する予定です。

※ 運動会当日、新型コロナウイルスやインフルエンザ感染症による「学級閉鎖」がある場合には、状況に応じて1週間から10日程度延期し、平日に開催する予定です。

10月～11月の主な予定

《10月》	
1日(木)	防災訓練③(火災)
7日(水)	あいさつ運動 当番: 赤色(4の1・4の2・5A・5B)
8日(木)	防災訓練予備日
9日(金)	前期終業式 通知表相談日①
13日(火)	後期始業式 通知表相談日②
14日(水)	新就学児健康診断…午後(体育館)
16日(金)	運動会前日準備 6年・職員
17日(土)	運動会
19日(月)	運動会振替休業日
20日(火)	PTAイベント委員会③
21日(水)	クラブ③
22日(木)	掃除班長会議② 5・6年
23日(金)	橘中学校区3校1園公開授業(下中小)
28日(水)	ひまわり班遊び…昼休み
30日(金)	学校運営協議会②…午前 3年校外学習(かまぼこ鈴廣恵水工場)

《11月》	
4日(水)	PTA イベント委員会④
5日(木)	5年宿泊体験学習 ～6日(金) (足柄ふれあいの村)
9日(月)	あいさつ運動
9日(月)	「おはなしころころみかん」さんによる昼の放送(読み聞かせ)
10日(火)	2年バスの乗り方教室 委員会活動⑤
12日(木)	1年歯科刷掃指導
13日(金)	授業参観②…午前 5年 弁護士によるいじめ予防教室
17日(火)	朝会(児童指導・感染症対策)
18日(水)	1・2年校外学習(湘南台文化センター)
19日(木)	クラブ④ いじめアンケート②
24日(火)	はーもにいい心理相談員来校…午前
25日(水)	代表委員会
26日(木)	ひまわり班遊び…昼休み
27日(金)	5・6年 タグラグビー…午前
28日(土)	うっしっしーまつり…午後
30日(月)	振替休業日

【地域行事】11月7日(土) 市いっせい総合防災訓練

「学校だより7月号」エアコン特集の中で、「地域」からの質問「避難所開設になったときの収容人数が知りたい」についてお答えします。去る9月16日(水)に下中地区広域避難所運営委員会が開催されました。その会において小田原市防災対策課職員の方に話を聞きました。実際に避難所として体育館が使用される場合、簡易ベッドやパーティションの設置を想定し、約110人程度の収容が可能とのことでした。